

有限会社 ムラカミ繊維 一般事業主行動計画

社員が仕事と子育てを両立できる環境をつくり、また地域に貢献する企業となるため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成25年3月1日～平成28年2月28日までの3年間

2. 内容

目標1：近隣の学校よりインターンシップの受入れを行う

<対策>

- 平成25年3月～ 受入れ体制について検討開始
- 平成25年5月～ 受入れ部署の体制づくり
- 平成25年7月～ 関係行政機関との連携
- 平成26年1月～ 実施による問題点の検証

目標2 産前産後休業や育児休業、育児休業給付、育休中の社会保険料免除など制度の周知や情報提供を行う。

<対策>

- 平成26年4月～ 社員が求める情報をアンケート等で把握する
- 平成26年8月～ 法に基づく諸制度の調査
- 平成27年2月～ 制度に関するしおりを作成し社員に配布する
- 平成28年1月～ しおり配布前と配布後の制度利用状況など検証

★有限会社 ムラカミ繊維さん

「今回の一般事業主行動計画の策定は、商工会連合会の次世代育成支援員の勧めによるものですが、以前より地域の若者が地元に残るために、雇用の場を確保することが重要ではないかと考えていました。子育てと仕事の両立支援とは、広い意味で次世代に対する支援も含まれているというアドバイザーからの助言を聞き、インターンシップの受入れを目標にすることを考えました。地元での仕事の選択肢を広げることで、地元で暮らしたい若者が少しでも残れるよう、支援していきたいと思います。」

★目標を達成するにはどうしたらいい？

次世代育成サポートアドバイザーからひとこと

社会保険労務士 藤村 貴さん

「目標1について、インターンシップの受入れ体制は、担当責任者を選任し受入相談窓口とすることで、スムーズに進むのではないかと考えます。」

目標2について、子育て中の世代は少ないですが、今後新入社員に対する職場環境づくり等を考え、両立支援に対する公的な支援体制について従業員が関心を持たない状況を改善するために、事業主が率先して認識を高める必要があります。」